



# 推し×マーケティング ～なぜ話題になったのか～

2022年度 国立音楽大学音楽研究専修  
(音楽情報専修、音楽学コース、音楽情報・社会コース)  
専門ゼミ・II 研究発表会

私たちには“推し”がいる。  
ある日ふと、それぞれの推しの話題の集め方が違うことに気付いた。  
知らぬ間に推しの戦略にはまっているのかもしれない...。  
それぞれの推しの売り出し方について、真剣に考えることはこれまでにあっただろうか。  
そこで、研究発表会の担当者一人一人の推しの売り方を調べることにした。

「推し」とは一般的な説明通り「他人にすすめること」。  
また俗に、人にすすめたいほど気に入っている人や物。  
(『デジタル大辞泉』より)

近年、アーティストはさまざまな形で売られる。

今までは、ラジオ、テレビ番組などの限られた媒体での発信であったが、ここ数年で変化を感じられる。例えば、これまではアーティストからの一方的な発信だったのに対し、現在はSNSが普及し誰でも個人の意見を発信できるようになり、不特定多数に対して拡散することが可能になった。今では音楽産業とSNSは切っても切り離せない関係となってきている。現に私たちの推しもSNSを媒体にして話題になっているアーティストが多い。また、ドラマとのタイアップや、希少性を前面に出すなど、売り出し方は多岐にわたる。

そこで私たちの推しを例にそれぞれ売れたきっかけの仮説を立て、動画サイトや文献などを活用し、現代のアーティストの売り出し方について見ていきたい。

## ドラマの反響 嵐(アらし)

ジャニーズ事務所所属の5人組男性アイドルグループ。1999年9月15日結成、同年11月3日《A・R・A・SHI》でデビュー。2019年6月にリリースされた、20周年記念ベストアルバム『5×20 All the BEST!! 1999-2019』は、2019年最も売れたアルバムとしてギネス世界記録に認定された。2005年に放送された松本潤主演のドラマ「花より男子」がヒットしたことがブレイクのきっかけか。

えていったと考えられる。ファンや世間からの認知が増え、CDも多くの手に取られたのではないかと。また、同時デビューすることによって注目を集める狙いもあったと考えられる。

## ジャニーズ史上最年少グループ Sexy Zone(セクシーゾーン)

ジャニーズ事務所所属の5人組男性アイドルグループ。2011年9月29日結成、同年11月16日に《Sexy Zone》でデビュー。平均年齢14.4歳という若さで、史上最年少グループとして当時から話題になった。オリコンの週間シングルランキングで初登場1位を記録、初登場首位デビューは、1968年1月の同ランキングの発表開始以来ソロ、グループを通じての歴代最年少記録。「忍たま乱太郎」の主題歌になった事や、ドラマとのタイアップもさらに人気を高めた理由ではないか。

## 2組同時デビュー SixTONES(ストーンズ)

ジャニーズ事務所所属の6人組男性アイドルグループ。2015年5月1日に結成、2020年1月22日にSixTONES vs Snow Man《Imitation Rain/D.D.》で2組同時デビュー。デビューの前後はメディア露出がとて増え、テレビやSNSでSixTONESを知った人が公式YouTubeにたどり着く。歌番組やミュージックビデオからは考えられない、彼ら6人の仲の良さや話の面白さに視聴者が次第に増

## 希少性 IU(アイユー)

韓国で国民の妹と呼ばれ、親しまれている。2008年9月に15歳という年齢で正式デビュー。活動名「IU」は、「I」と「You」を掛け合わせた造語であり、「あなたと私が音楽で1つになる」という意味が込められている。当時、10代でのアイドルデビューはグループが多かったのに対し、IUはソロだった。その理由として、「IUの声は弾むため、他の人との調和を成すことが難しい」という所属事務所の判断があった。そのソロでデビューした希少性が、注目されたのかもしれない。

## 韓国大手事務所の話題性 aespa(エスパ)

SM Entertainmentより2020年にデビューした4人組女性アイドルグループ。「Avatar X Experience」から「ae」と、両面を意味する「aspect」の2つのワードを組み合わせたグループ名になっている。自分のもう1人の自我であるアバターと出会い、新しい世界を体験するという個性的なコンセプトの下、大きな注目を集めている。また、このグループは、同事務所から6年ぶりにデビューした女性グループであったため、デビュー前から注目されていたのではないかと。

## 世界への発信 BTS(防弾少年団)

Big Hit Entertainment(現 BIGHIT MUSIC)から初のボーイズグループとして、2013年6月13日に《NO MORE DREAM》でデビュー。グループ名には、「10代・20代に向けられる社会的偏見や抑圧を防ぎ、自分たちの音楽を守り抜く」という意味がこめられている。2020年8月に《Dynamite》がリリース。Billboard Hot 100で1位を獲得。第63回グラミー賞「最優秀ポップ・デュオ/グループ・パフォーマンス」部門にノミネートされるなど数々の賞を受賞したのをきっかけに世界的に人気となった。メンバー自らも作詞作曲や振り付け、ミュージックビデオ制作の考案を行っていたり、デビュー当時からSNSで発信をしていたことが、コロナ渦で「おうち時間」の増加により、注目され、再生回数も増えたのではないかと。

## テレビ公開オーディション BE:FIRST(ビーファースト)

SKY-HI(スカイハイ)主催ボーイズグループ発掘オーディション「THE FIRST」の合格者7名によって結成された。BE:FIRSTは、朝の情報番組内のオーディションプロジェクトでNiziU(ニジュー)に続きデビュー前から話題になり、2021年11月3日に株式会社BMSGからメジャーデビューを果たした。またROCK IN JAPAN FESTIVALやFUJI ROCK FESTIVALなどの5大フェスや外部のイベントに多数出演したことや、ラジオ、雑誌など様々な媒体での活動が知名度を上げたことが要因ではないかと。また、ファンが繰り返し動画を視聴し再生回数を稼ぎ、注目を集めるためにTwitterのトレンド入り<sup>1)</sup>を目指していることも知名度が上がった理由の1つではないかと。

## 実力派バンド L'Arc-en-Ciel(ラルク アン シエル)

1991年大阪で結成。デビュー前から全国ツアーを行い、1994年メジャーデビュー。1997年曲制作のために一時活動休止し、シングル発売と共に活動再開。1998年シングル3枚を同時リリース。この年のツアーでは23万人動員。第40回日本レコード大賞優秀作品賞受賞。第49回紅白歌合戦初出場。2006年中国オフィシャルファンクラブ設立。ファンの間での口コミの影響で、デビュー後のテレビドラマなどのタイアップも獲得できたのではないかと。

## 謎多きバンド ヨルシカ

ボカロP<sup>2)</sup>とライブ限定で共演していた歌手とで組んだバンド。2020年《ただ君に晴れ》がYouTube1億回再生突破、その後《だから僕は音楽をやめた》《言って》が1億回再生突破、最近では映画「今夜、世界からこの恋が消えても」の主題歌、ドラマ「魔法のリノベ」の主題歌になっている。ボカロPとして一定数人気があったn-buna(ナブナ)のところに正体不明の透明感ある歌声のライブ限定歌手suis(スイ)が突如加入。特に何かにタイアップされたわけでもない《ただ君に晴れ》は、爆発的に人気が出た。その理由として、ファンによるTikTokへの無断転載や有線音楽放送の影響で、ヨルシカの世界観が知られ、広まったと考えられる。

## SNS Ado(アド)

2002年生まれの20歳。2017年にニコニコ動画にボカロ楽曲<sup>3)</sup>「歌ってみた」<sup>4)</sup>を投稿し、以降「歌い手」<sup>5)</sup>として活動を始めた。2020年10月リリース《うっせえわ》(ボカロPのsyudou(しゅどう)書き下ろしのメジャーデビュー曲)が社会現象を起こし人気になった。2022年8月6日公開の映画『ONE PIECE FILM RED』でウタ役の歌唱パートや主題歌/劇中歌を担当している。多くの「歌い手」<sup>5)</sup>や著名人がカバーしたことや、syudouがボカロ界隈で注目を浴びていたことが主な要因か。

この研究は専門ゼミのメンバー全員のさまざまな観点から調査を進めている。最終的な調査結果から共通点や独自性を考察したい。

研究発表会では、普段は冷静に分析することが少ない推しとマーケティングについて知り、それをこれからの生活において意識できるように発表する予定だ。

### 研究発表会情報

日時：2022年12月16日(金) 18時開場、18時30分開演  
会場：国立音楽大学 6号館110スタジオ

- 1) Twitterで一定時間内に多く呟かれた言葉が、検索欄にあるトレンドランキングに表示され人々から注目を集めること。
- 2) 一般に、VOCALOIDやUTAUといった音声合成ソフトを使用して作曲し動画投稿サイトに投稿する人のことをさす。(P=プロデューサー)
- 3) VOCALOIDなどの音声合成ソフトを使用して制作された楽曲。
- 4) ニコニコ動画のタグの一つ。既存楽曲を自分で歌い、動画にしてサイトに投稿したものをいう。
- 5) 単なる歌手の意味ではなく「歌ってみた」動画を動画サイトに投稿している人のことを特にこのように呼ぶ。主に一般人で投稿をしている人を指す。